

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

水戸赤十字病院 広報誌

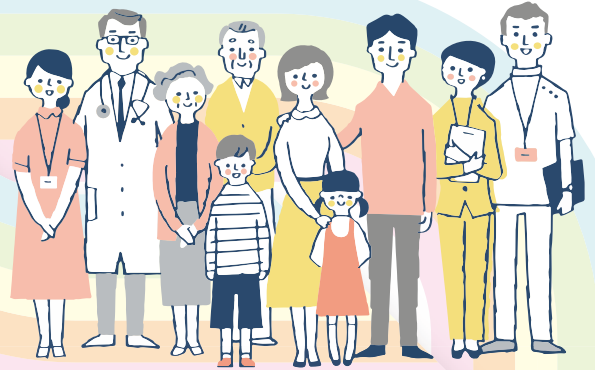
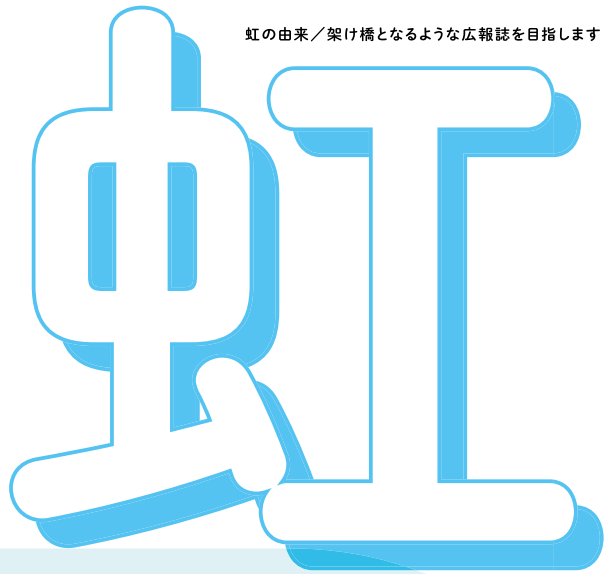
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48

TEL.029-221-5177(代表)

http://www.mito.jrc.or.jp

2025.1
Vol.50
【月刊】

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します



旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
昨年は、新型コロナウイルス感染症との戦いが終息の兆しを見せ、社会全体が活気を取り戻し始めた年となりました。しかしながら、人材不足や物価の高騰など、医療を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

そのような中、当院では、念願の新リニエック棟が十二月に稼働を開始いたしました。新たなリニエック機器の導入により、がん治療の精度が向上し、地域の皆さまにより一層安心して治療を受けていただけるようになりました。

「地域に愛され、信頼される病院」であり続けるために、医師の確保や、地域医療機関との連携強化、DXの推進による生産性の向上、人材の育成など、引き続き全力で取り組んでまいります。

職員一同、力を合わせてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年も、水戸赤十字病院をよろしく願っています。

水戸赤十字病院

院長

野澤英雄
のざわ えいゆう



P1:水戸赤十字病院長 新年のご挨拶

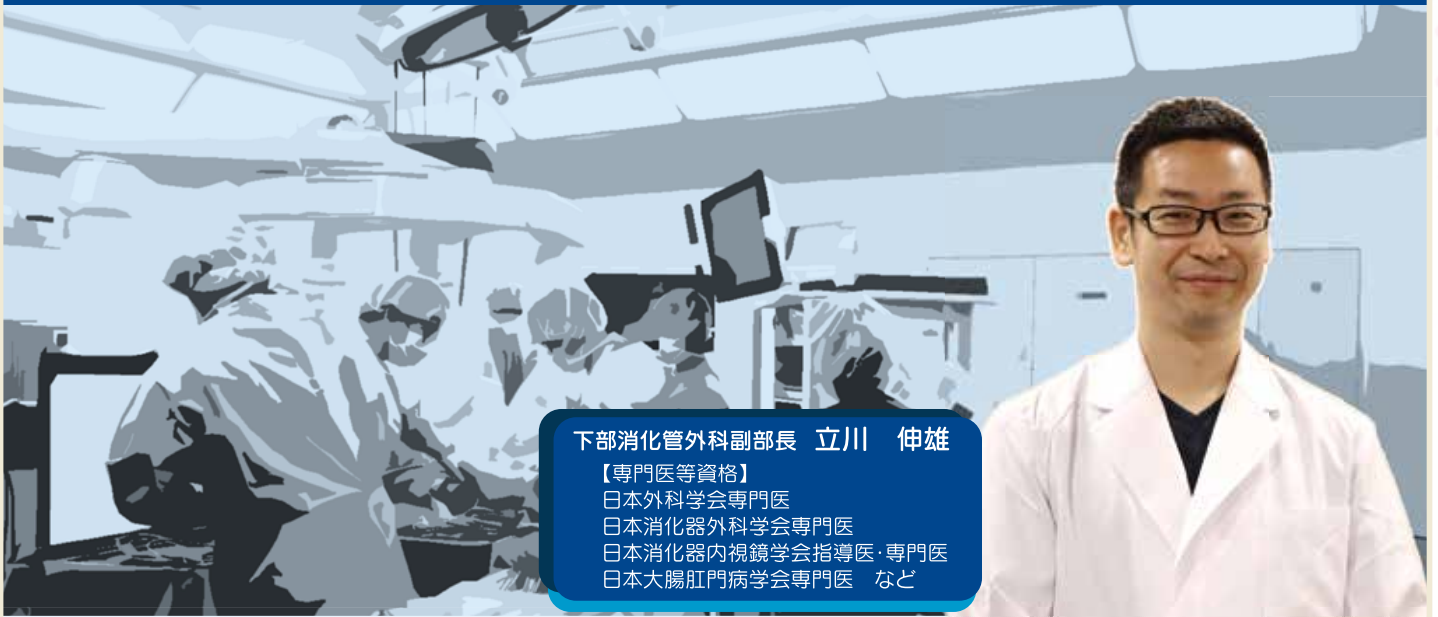
P2:結腸がんのロボット支援下手術が保険診療に

P3:食道専門外来を開設、院内震災対応訓練実施

P4:登録医の紹介



当院でロボット支援下結腸悪性腫瘍手術の保険診療を開始いたしました！



下部消化管外科副部長 立川 伸雄

【専門医等資格】
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本消化器内視鏡学会指導医・専門医
日本大腸肛門病学会専門医 など

当院では、ロボット支援下での腹腔鏡下結腸悪性腫瘍手術について、院内倫理審査委員会での承認を経て、下部消化管外科副部長 立川 伸雄医師のもと、2024年1月より施設基準を獲得するための準備を進めてまいりました。

腹腔鏡下直腸切除・切断術に関しては、既に2020年からロボット支援下での手術を保険診療で行ってまいりましたが、2024年12月から、大腸がん領域において、保険診療が適用される全てのロボット支援手術が実施できるようになりました。

今後も、執刀医やロボット支援手術チーム一同、技術力を高め患者さまに安全な治療を提供できるよう、邁進してまいります。

結腸の「悪性腫瘍＝がん」とロボット支援手術

結腸は、大腸の一部です。結腸は、食べ物の通り道である「消化管」と呼ばれることもあり、食べ物を消化して便を作る大切な臓器です。

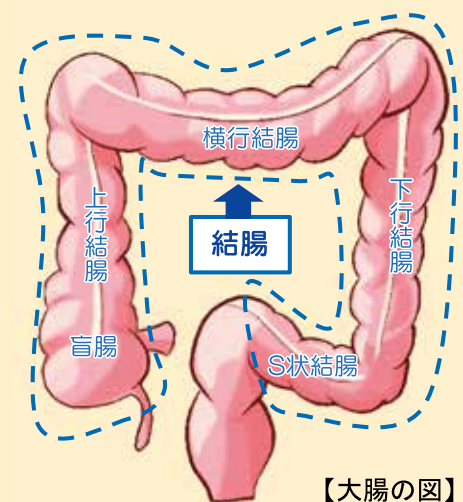
結腸がんは、発生する部位に応じて「盲腸がん」「上行結腸がん」などと分けられることもあります。これだけ「長い」臓器であるため、結腸がんのロボット支援手術を行う際にはどの部位にロボットアーム（鉗子）を挿入するか、がんの位置をしっかりと捉え決める必要があることが、他の臓器と違って難しいところです。

早期の段階の結腸がんは、自覚症状がほとんどなく、進行してから症状が出る 경우가多くなります。

代表的な症状として、便の表面に血液がつくことがあり、大腸がん検診の便潜血検査で発見することができます。

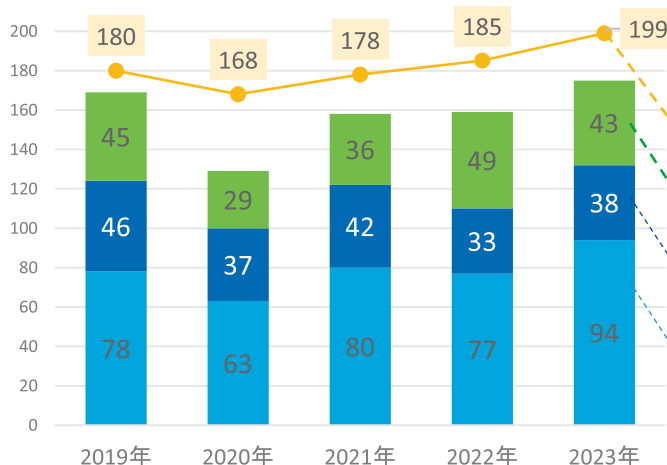
当院では、便潜血陽性となった場合の精査も行っています。

詳しくは、虹47号をご覧ください！→



【大腸の図】

大腸がん手術の実績 —院内がん登録データより—



当院では、毎年約180例の新たに大腸がんと診断された患者さまに対し、治療を行っています。

手術実績のなかでも、患者さまの身体に負担の少ない腹腔鏡下手術を多く実施しています。

年間初診大腸がん患者数

大腸がん内視鏡治療 (EMRなど) 症例数

大腸がん開腹治療症例数

大腸がん腹腔鏡下治療症例数

食道専門外来を開設いたしました！

外科の小根山 正貴医師が、「食道外科専門医」を取得したことに伴い、1月8日から新たに食道専門外来を開設いたしました。食道疾患は、良性悪性に限らず、心臓周辺に臓器が近いこともあり、高難度手術が多い領域です。

「食道外科専門医」は、日本食道学会が認定する、高度な技術を習得した医師が取得可能な専門資格であり、茨城県内では、まだまだ食道を専門に診療する外科医師が少ない現状です。

当院の新たなプロフェッショナルとして、より多くの患者さまに質の高い医療を提供し、地域医療のさらなる充実に貢献できるよう、励んでまいります。

食道の違和感や、声のかすれ、胸の痛み、胃の検査でたまたま腫瘍を指摘された、など、気になる症状がある場合は、「食道専門外来」あてに紹介状をお持ちのうえ、受診していただきますようお願いいたします。

<食道専門外来>

取り扱う主な疾患：食道がん、食道良性疾患
外来開設日：毎週水曜日 13:00～

食道領域のロボット支援手術についても体制を整えていきたいです

上部消化管外科副部長 小根山 正貴

【専門医等資格】
日本外科学会外科指導医
日本消化器病学会消化器病指導医
日本がん治療認定機構がん治療認定医 など



✓ 院内震災対応訓練を実施しました



令和6年12月26日(木)に、震災対応訓練を実施しました。

震度6強の地震被害を想定したこの訓練で、本年度は、災害発生時の情報伝達訓練と災害対策本部設置訓練をメインに実施しました。

今回、新たに導入した安否確認サービスを活用し、全職員を対象として迅速に地震情報を伝達するとともに、参集可否を確認しました。災害研修室に災害対策本部を立ち上げ、被害状況の確認や、衛星携帯電話による日本赤十字社茨城県支部との情報共有などが行われました。

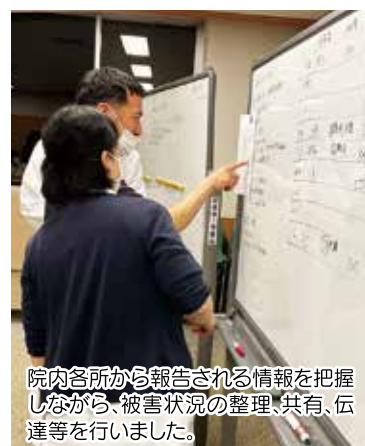
当院は、日本赤十字社の病院として、また県の指定を受けた災害拠点病院として、災害発生時に円滑な傷病者の受け入れや医療支援が行えるよう、今後も継続的に災害対応訓練を実施してまいります。



◆災害対策本部◆



専用情報システムを用い、職員への参集確認や被災情報の送信などを行いました。



院内各所から報告される情報を把握しながら、被害状況の整理、共有、伝達等を行いました。

水戸赤十字病院登録医紹介

当院の基本方針である「地域に愛され、信頼される病院」「安全かつ良質な医療の提供」を推進するための心強いパートナーとなる登録医の先生をご紹介します。

石井外科内科医院

診療科目は、外科・内科・小児科・小児外科・胃腸内科・麻酔科ですが、できる範囲で整形外科・皮膚科・甲状腺・乳腺の治療も行っております。高齢者から子供まで、頭から足の先までの一次総合医療を行っています。

からだの不調を感じたらなんでも相談してください。定期的に体のチェックをしたいとき、血液検査、各種検査、認知症テスト、骨量チェックなどお気軽に来院してください。

ストレスが原因で起こる健康障害や、様々な生活習慣病の予防と治療を気持ちよく行う理学療法室には2つの機器があります。

【アクアタイザー】

ローラーが身体の背面にあるポイントを刺激して、自律神経系の調整や脊椎における神経根圧迫障害を改善します。

【スーパーライザー】

治療効果が早い、近赤外線の照射により血行を改善し症状を緩和します。神経に直接作用して、ストレスなどで緊張している神経を平常な状態に戻すことにより、多くの病気に効果を発揮します。



理事長 石井 隆志 先生



院長 石井 慎子 先生

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~11:45	●	●	●	●	●	●	休
14:00~17:30	●	●	●	休	●	▲ (16時まで)	休

住 所：水戸市千波町1386
T E L：029-243-0121
診療科：外科、内科、小児科、
小児外科、胃腸内科、
麻酔科

HPはこちらから!



水戸赤十字病院の“新リニアック棟”がオープンしました!



新たなリニアック装置『VitalBeam®』を導入

がん病巣に対して、放射線をピンポイントで照射することにより、周囲の正常な細胞への影響を軽減し、より安全性の高い治療を行います。

当院のラジオ番組 放送中です!!

“水戸赤十字病院の今日もおだいに”
LuckyFM茨城放送 毎週金曜日11:20から



《2月の放送予定》

放送日	2月7日	2月14日	2月21日	2月28日
テーマ	皮膚トラブル	来院者や職員の安全・安心確保への取り組み	肩こり	食物アレルギー
出演	看護師	渉外保安室長	作業療法士	管理栄養士

● 就任のお知らせ

たきた ともふみ
研修医 多喜田 知史

上記の医師が新たに就任いたしました。よろしくお願いたします。

「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、妊婦さんを一丸となってケアします。ハイリスクでない方も、里帰り分娩の方も、当院でのお産を歓迎します。



1分アンケートにご協力をお願いします!

こちらのQRコードを読み取ってご回答いただけます。
病院広報誌「虹」をより良くするために、皆さまのお声をお聞かせください。